

社外秘

一般住宅向け エルパティオプラス新規取付原価積算方法

テント・オーニング工房

■一般住宅向けエルパティオプラス原価積算方法について

【積算の流れ（概要）】

- ①現地調査を行い、取り付ける建物の構造（木造、鉄筋コンクリート等）を確認し、取り付け位置を確認します。
併せて、可能であればお客様との打ち合わせで、キャンバスの種類（テトロンテントまたはニューパスティ）やフリルの有無、フリルの形状（A～Cの三種）と高さ、オプション品などを確認します。
 - ・テトロンテントの詳細はこちら→<https://tent.teijin.co.jp/catalog/tetoron/>
 - ・ニューパスティの詳細はこちら→<https://tent.teijin.co.jp/catalog/new-pasty/>
- ②構造と取り付け位置を確認したら、必要な資材（コーチスクリュー、タッピングビス等）の数量やオプション品のベースプレート使用の有無、製品のサイズを求めます。
- ③上記により確定した機種・サイズ・キャンバス仕様で価格を積算していきます。
オプション品を追加する場合は、その価格も積算していきます。

【積算方法】

(1) 建物構造別 確認事項と推奨資材

建物構造	確認事項および推奨資材
木造	柱の位置を確認します。柱の位置とブラケット位置に相違がある場合、オプション品のベースプレートが必要です。（横梁に設置する場合は柱位置の確認は不要です。） ブラケットを柱に直接付ける場合はコーチスクリューM9×100 or M9×125がおすすめです。（サイズは壁の厚みにより使い分けて下さい） ベースプレートを使用する場合はコーチスクリューとタッピングビス（6×80位）を併用して止めて下さい。
鉄筋コンクリート(RC造)	M10のオールアンカーorケミカルアンカーを推奨。
鉄骨造	H綱など下地を確認する必要があります。（推奨はしていません）
ALC	H綱など下地を確認する必要があります。（推奨はしていません）

※ベースプレート、または補助ベースプレート1個に対し、柱芯に合わせてドリルで2穴開け、コーチスクリュー等を打ち込みます。オプション品のロングベースプレートを使用する場合は、最低限で左右端部上下2箇所、計4箇所必要です。

※補助ベースプレートは間口規格2間および2.5間で使用します。

上記内容とテクニカルマニュアルを参考に、必要な資材数を求めてください。

(2) 取り付け位置（製品寸法）の確認

- 取り付け位置（製品寸法）は、柱の位置が窓枠脇にある場合、窓枠寸法より左右に各300mm、計600mm位大きくするのが理想です。（オーニングのフレーム寸法よりキャンバス寸法は200mm程度短くなります）
- 出巾に関しては勾配により実質出巾が変わりますのでご注意ください。
詳しくは「テクニカルマニュアル 2-1 出巾と勾配の関係」をご参照ください。
- 設置箇所の上に障害物（シャッターボックス等）がある場合、障害物の寸法や障害物までの距離により設置出来ない場合がありますのでご注意ください。詳しくは「テクニカルマニュアル 2-2 取り付け時の注意」をご参照ください。
- 壁付の場合、取り付けたい場所の高さが300mm程度必要です。（機種や上ケース有りか無しかで変わります）

※各詳細は「テクニカルマニュアル」をご参照ください。

上記により設置の可否を判断し、製品寸法を決めます。

（3）製品原価積算

上記（1）（2）で求めた製品寸法・必要資材、お客様との打ち合わせで決めたキャンバスの種類・フリルの有無
フリルの形状（A～Cの三種）と高さ・オプション品などをもとに、原価を計算します。
コーチスクリューやタッピングビス以外の原価は、別紙「エルパティオプラス（テトロン・ニューパスティ）仕入価格表」で
ご確認ください。

※フリルは、高さ200mmまではキャンバス価格に含まれており、追加費用は発生しません。

また、フリル形状による金額の差額はありませぬ。

※その他、上ケース設置の場合は、止水のため屋外用のコーキングが必要となります。

（4）お客様提示見積もりについて

①お客様へ提示する製品価格等につきましては、オーニング工房サイト (<https://awningkobo.jp/awning/>) の各製品ページにある価格表をご参考ください。

②工賃につきましては、下記情報を参考にお求めください。

- 作業は最低2名で行います。現場の状況（足場が悪い、狭いなど）や製品サイズにより+ α の人員が必要となる場合があります。
- 作業時間は、慣れていない場合は1日みておいた方が良いかと思えます。作業に慣れれば4時間程度で設置が出来るようになります。

エルパティオプラス（テロン・ニューパステイ）価格表（表示の価格が製品原価となります。）

間口規格 外形寸法	機能区分	アーム規格			上ケース	下ケース	ベースプレート (規格時間口分)
		1000	1500	2000			
1,940mm	キャンパス	16,650	21,150	—	15,000	9,750	10,500
	手動	82,500	89,250	—			
	合計	99,150	110,400	—			
	電動	174,000	180,750	—			
	リモコン式 合計	190,650	201,900	—			
	電手動兼用 合計	183,900	195,150	—			
2,850mm	キャンパス	25,200	31,950	38,700	23,250	15,000	15,750
	手動	86,250	93,000	99,750			
	合計	111,450	124,950	138,450			
	電動	177,750	184,500	191,250			
	リモコン式 合計	202,950	216,450	229,950			
	電手動兼用 合計	196,200	209,700	223,200			
3,760mm	キャンパス	33,300	42,300	51,300	31,500	21,750	21,000
	手動	93,000	99,750	105,750			
	合計	126,300	142,050	157,050			
	電動	184,500	191,250	197,250			
	リモコン式 合計	217,800	233,550	248,550			
	電手動兼用 合計	211,050	226,800	241,800			
4,670mm	キャンパス	71,850	53,100	64,350	39,000	29,250	26,250
	手動	135,000	143,000	152,000			
	合計	206,850	196,100	216,350			
	電動	192,750	198,750	205,500			
	リモコン式 合計	264,600	251,850	269,850			
	電手動兼用 合計	257,850	245,100	263,100			

★オプション

品名	価格	適用
■自動コントロール装置		
SM1-K-1	72,000	風力センサー
SM1-K-2	79,500	風力+陽光センサー
■モーターリレー		
CD4-L	24,750	
■リモコン内蔵式(モーターに受信機が内蔵された仕様)		
アルタス単体(送信機無し)	9,750	電動本体価格に追加してください。
1チャンネル用追加送信機(テリス1)	15,000	アルタスに標準で同梱される1チャンネル用送信機と同仕様
4チャンネル用追加送信機(テリス4)	24,000	本送信機1台で4台までのモーターを単独、一斉操作可能
■外付け用リモコン		
1チャンネルセット	36,000	外付け受信機と1チャンネル送信機のセット
4チャンネルセット	42,750	外付け受信機と4チャンネル送信機のセット 別売り受信機の追加購入により4台までのモーターを単独、一斉操作可能
1チャンネル用追加送信機(テリス1)	15,000	アルタスに標準で同梱される1チャンネル用送信機と同仕様
4チャンネル用追加送信機(テリス4)	24,000	本送信機1台で4台までのモーターを単独、一斉操作可能